



2017-2018年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー: 変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

撮影: 齋藤浩一 会員



倉敷南ロータリークラブ
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8001 倉敷市連島町西之浦4141ヘルスピア倉敷

第 2755 例会 R.Song 「我等の生業」 天候：曇り No..2755/2018.5.18

Guest なし

Visitor 第7グループガバナー補佐 大久保 憲作 様 (倉敷 RC)

次期第7グループガバナー補佐 岡本 紀久雄 様 (児島 RC)

出席 会員数 60名 (うち出席規定免除者①1名⑤13名)

5/18の出席率 64.15% (出席者34名、内⑤7名)

欠席 江澤、藤木、樋口、小瀬、前田、三宅(典)、室園、柳楽、齋藤、杉原、渡辺(英)、
渡辺(清)、渡辺(祐)、山口、山本(勲)、山中、堀木、井上(朗)、原田、各君 (19名)

萩原会長

- ・西条秀樹さんが63歳、星百合子さん74歳でなくなる。政治情勢は、北朝鮮が6月12日にシンガポールで米国と会談をするなど、2018年は予想外に大きな変化が起きている。
- ・今後の入会予定について、三菱ケミカル神野さん6/8、三菱ケミカル物流古田さん6/8、三菱重工と瀬戸埠頭の新所長に近々挨拶に行き入会をお願いする。63名がマストで64名を達成したい。佐々木さんが91歳で退会されるのに伴い名誉会員になっていただく。笠石会員が6月退会、後任の三宅さんは6/22入会。柘野次期会長は戦略目標を作成し70名の大台目標で頑張っていたきたい。

◇大久保憲作ガバナー補佐挨拶

- ・ロータリーの公共イメージ向上の放送をFM倉敷でやっているが、6/6倉敷南ロータリー、7月池上ガバナーで1年間の締めくくりとなる。3/11のIMには大勢の参加をいただき感謝。IMは働き方改革をテーマに実施し、そのアンケート内容・結果は倉敷RCのHPに乗せてありますが、意見はさまざまで一筋縄ではいかないと感じた。

◇岡本次期ガバナー補佐挨拶

- ・ガバナー補佐の役割 ①地区との懸け橋になること②IMの開催(2019年3月24日(日)せとうち児島ホテル 実行委員長は藤井本年度会長)皆様のご指導ご支援をお願いします。

幹事報告(奥山幹事)

- ・末長地区ガバナーエレクト事務所より、次年度月信の送付先について。他、報告7件

SMILE報告 (寫田 S.A.A)

- ・高田会員：先日のI.D.Mには、30人も参加していただいて、盛大に行うことが出来ました。有難うございました。
- ・井上(數)会員；東京工場が竣工しました。休みばかりで申し訳ございません。
- ・小田会員：5/11～15まで石川県で開催された西日本選暦軟式野球大会において我がチーム「ただこうづき」は、岡山代表として48チームの頂点に立ちました。決勝戦では逆転のタイムリー決勝打を打ち、ウィニングボールのライトフライを取り、今年最高の日でした。

プログラム 卓話 次期地区会員増強・ロータリー財団合同セミナー報告 (5/13 開催)

◇柘野次期会長：ロータリーのテーマ：『インスピレーションになろう』は、世の中が大きく変化している環境下、ロータリーも世の中の変化に対応していかなければならないと言うことです。標準ロータリー定款が時代に合わせて変化していますので、各クラブも見直しが必要でその運営にあたっては、多くのことが各ロータリーに任されている。【ポールハリスの心得】自分⇒クラブ⇒地区⇒世界の順に貢献。地域に合った特色のあるロータリーを目指さなければならない。ロータリーにNOはない：YESか、はいの2者択一である。

- ・【地区リーダーの集約した一文】わたしがロータリアンになってよかったこと。①入会していなければ地域社会や職業上で、決してあうことがなかった立派な人に会うことができた。②その生き様やモノの見方を学び、自己の修練の場になった。③ロータリーの職業倫理・奉仕活動を通じて尊敬できる師ができた。④ロータリーで年齢を問わず、国内外を問わず友達ができたことは人生を楽しく深く生きるためにかけがえのないものとなった。

◇会員増強 (寫田増強副委員長)：ロータリーの変化・魅力あるクラブへの対応をテーマに 2760 地区の江崎柳節パスタがバナー講演、会員数 200 か国以上 (35,336 クラブ、1,221,971 名、男性 78%) 日本：2264 クラブ 90,539 名 (2月末) 問題：過去 20 年間で毎年 2,000 人が退会。理由：会費・時間の負担 31%、クラブ環境 21%、期待外れ 15%、原因：クラブの制度疲労。変化を好まない、情報格差、理解が耳学問だけの伝承など。危機：意識しない組織危機、高齢化がもたらす危機、期待外れがもたらす危機非強制団体の危機。対策：現会員の維持、女性会員の増強、40 歳未満の会員増強、ローターアクト増強。

◇ロータリー財団 (和田財団委員長)：1917 年発祥アーチクラックの提唱。倉敷 RC の橋本パスタがバナー講演。当クラブの活動。地区補助金の申請：社会奉仕 倉敷芸術科学大学の協力で地域の子供教育を実施。財団の大きな柱は 3H：健康、メンタルヘルスなど。最大の活動はポリオ撲滅活動。皆さんも大きなプロジェクトを企画して是非補助金を申請して下さい。

例会プログラム予定：

2018.6.1 (金) 卓話 倉敷南ローターアクトクラブの現状について 上田涼様 (倉敷南 RAC 次年度会長)

2018.6.8 (金) 卓話 イニシエーションスピーチ 三宅孝治 会員